

社会課題

地域企業における人材不足・DEI推進等の人的資本経営課題への対応

■取り組み概要

- ✓ 中部地区では製造業中心の産業構造や人口流出により、人材確保・定着が課題。本社立地や女性比率、現場中心の働き方など業種・地域特有の人事課題も抱えている
- ✓ これに対し、スタートアップ（SU）と地元企業人事部をつなぐイベントを開催し、ピッチイベント*やグループセッション、懇親会を通じて具体的な商談創出まで伴走支援を実施



考えたことが

- 「人的資本経営」が経営戦略の重要なテーマとして注目される中、その具体的な進め方に課題を感じている企業の増加を実感していた。とりわけ製造業比率の高い中部地区においては、人材流出による採用・定着の難しさや、働き方改革・DEIを進めにくい産業構造といった地域特有の人事課題を感じ、企業経営を支えていくうえで人事領域におけるソリューション提案ニーズが一層高まっていると考えた
- こうした状況を踏まえ、他社のリアルな取り組みや人事課題を共有できる企業同士の情報交換の場を設けたい、また、中長期的なテーマになりやすい人事課題について、実務に活かしやすい具体的かつ即効性の高い打ち手やソリューションを提示したいと考えた

- 人事領域に強みを持つスタートアップ企業にご登壇いただくことで、中長期的な人事課題に関する情報提供に加え、すぐに活用できる具体的なソリューションを提示することで、ご参加いただいた企業の、足元課題へのアクションにつなげられるよう工夫
- また、ピッチに加えてグループディスカッションを実施したことにより、業種を超えた企業同士が人事に関する悩みや課題を率直に共有できる場となり、相互に学び合える機会をご提供することに繋がった



実現することが

ストーリー18

MUFG HR Pitchイベント開催 ～人的資本経営時代の社会課題への対応～

■ 取り組みポイント

- 働き方改革、ダイバーシティ推進、人手不足など、企業の人事課題は経営課題と直結する時代。特に中部は、人口が一極集中している東京と比べ、人手・人材不足で悩む企業も多い。また、中部地区の特徴の一つとして、製造業比率が高く、工場をはじめとし現場を持つ企業が多いことによる人事課題の声も多いことに注目
- 中部経済の根幹を支える大企業の人事課題に寄り添うため、人事系スタートアップによるピッチやグループセッション、懇親会を行うイベントを企画し、お客さま企業を招待

■ MUFGがめざす価値創造



施策・取り組み

- ✓ 人的資本課題関連のピッチイベント開催
 - 人的資本関係のスタートアップ企業4社によるピッチ企画
 - 参加企業同士の人事課題ディスカッション機会の提供

社会的インパクト・達成したい状況

短～中期

- ✓ SU企業提携による参加企業の人的資本課題への取り組み加速
- ✓ 地元企業における人手不足解消・離職防止

長期

- ✓ SU企業のビジネス拡大、バリューアップ
- ✓ 地域産業の競争力強化・地元企業の持続的成長
- ✓ 働く人の職業人生の充実化

■ 担い手は語る

Q どのような想いで本取り組みを行いましたか？

A お客さまの成長があってこそMUFGの成長につながるという想いで日々業務に取り組んでいたため、“先義後利”という考え方は自分が大事にしてきた思いととても相通じるものがありました。

法人営業と職域営業の双方を経験する中で、人的資本経営を重視するお客さまが増えており、財務の観点でなく、非財務面に関するご支援も必要になっていくと感じるようになりました。本取り組みは、その経験が生きており、銀行が社会課題を起点に、取引先の成長と自らの成長を両立する“先義後利”の実践でもあると考えています。この考え方を、拠点・他部署にも広げたいという思いで企画しました。

Q 今後取り組んでいきたいことはありますか？

A 今後は、本イベントを特定部署の取り組みで終わらせず、横展開していきたいと考えています。

今回は営業本部の取引先を対象としましたが、拠点でも同じ課題があるのではと考えています。そして、拠点によっても置かれている状況が異なるため、拠点・地域特性に応じた人的資本テーマ設定を行うとともに、各拠点で取り組みを自走できるよう、着眼点・ノウハウを伝播し、「銀行全体の成長×社会全体の成長」の後押しにつなげたいと考えています。



中部職域営業部の社員、
登壇のスタートアップ企業経営者



グループセッション風景